



11月の歳時記(霜月/November)

★ 七五三の由来

起源は平安時代。当時子供の死亡率が高く、7歳までは「神の子」とされていた。現世に命がしっかりと定着していないものとして扱われ、その為これからの健康を願う人生の通過儀礼として、三歳から七歳の間にお祝いが行われるようになったと推測。

三歳 『髪置』 男女とも三歳で髪を伸ばし始める。

五歳 『袴着』 男の子が五歳で袴を着け始める。

七歳 『帯解』 女の子が七歳で帯を締める着物に変える。

儀式は江戸時代あたりから、その後一般庶民へ、「七五三」の言葉は明治頃から。

今迄無事に成長したことを感謝し、今後も健やかであるように願う行事である。

『しつけ』もこの時期に仕上げるものと思うが、あまりにも過保護が目立つ昨今、子供の将来や世の中が危うい！是非わが子の為に考え直し、しつけ確認の節目としてはどうか？

千歳飴は元禄時代飴屋七兵衛が考案、千歳は千年を意味し、子供の健康と成長を願う「長く伸びる」、延命長寿を願う気持ちが込められている。

★ こよみ: 十三夜(1)、文化の日(3)、立冬(7)、七五三(15)、小雪(22)、勤労感謝の日(23)



1 11月は品質月間 『スマートプロセスで良い職場と豊かな品質』



品質経営では、高品質の商品やサービスを顧客に提供するため、仕事プロセスを革新洗練する事を基本に実践してきた。その手段として、最近最新のICT(情報通信技術)を駆使した高品質・高生産性をもたらすスマートプロセスの構築が期待されている。

スマートプロセスの目的は、そこに携わる従業員の生きがい、やりがい、満足度を高め、組織能力を向上するような「よい職場」です。よい職場により技術革新が生まれ、高付加価値の商品やサービスには顧客満足を超え顧客が保有・使用することにより「幸福」を感じる「豊かな品質」が想像される。「よい職場」「豊かな品質」とは何か？重要課題を考え、実現の為にスマートプロセスを構築しよう。

★夫々の立場・持場で自主性を持って技術力を高め、自由闊達な職場風土築き、顧客と連携 お客様に『最高の品質で貢献する』事が我々の使命である！

★ 計量強調月間(計量記念日11/1) 『適正な計量が、私たちの暮らしを守ります！』



計量はすべての基本であり、身近な生活の中でもなくてはならない存在。

計量法は、計量の基準を定め、適正な計量を確保することの2本柱で経済の発展、文化の向上に寄与。

職場の計量管理状況を確認し、常に最適の状態での計量及び精度の維持を確保願いたい。

★鹿島工場(東西)は、適正計量管理事業所の指定を受けて自主的な計量管理の推進を行っています。

2 秋季全国火災予防運動(11/9~15) 『火の用心 ことばを形に 習慣に』



命を守る7つのポイント

3つの習慣

- ① 寝たばこは絶対やめる。
- ② ストープは燃えやすいものから、離れた位置で使用する。
- ③ ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

4つの対策

- ① 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ② 寝具、衣類及びカーテンからの火災防止の為、防災品を使用する。
- ③ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ④ お年寄り等を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

3 冬先の衛生管理 ※今月は定期健康診断(11/7~10)です。(ストレスチェック/インフルエンザ予防接種)

インフルエンザ・ノロウイルスの時季到来！

①感染予防の徹底: 手洗い・うがいの励行。

マスク着用、湿度管理、空間除菌剤の利用等。

②インフルエンザ予防接種の徹底！

③身体の保湿管理: 入浴剤、保湿クリームの利用等。

★ トピックス/社会福祉(右写真参照)

神栖啓愛園に折り紙リヤカー式贈呈(11/5 社協経由)

遠征時の荷物運搬等重宝との事で皆さんから感謝！

その他、社協にカー、タオル、使用済切手等を寄贈。

(神栖市社会福祉協議会法人会員)



やってるかい指差呼称 守ってるかい基本動作 正しい手順

快適職場 体も健康 心も健康

ご安全に！

